

歯科における再生療法の最前線！ 難しいインプラント治療も可能に！！

**失われた骨も再建できる！
ほとんどの部位に
インプラント治療が可能**

第7弾では、歯周炎によって失われた骨や歯茎を回復し、健康な状態に戻す再生療法についてお話ししました。今回はこの再生療法を応用してインプラント治療を行う方法を説明します。

虫歯や歯周病で歯を失ってしまった場合、インプラント治療を選択する場合があります。インプラントは歯の抜けたところの顎の骨に人工の歯根を埋め、その上に被せ物をする治療です(図1)。自分の歯と同じように使うことができる、非常に有効な治療法です。但し、インプラントを支える十分な骨の量が必要になります。虫歯や歯周病がひどくなると、周りの骨が溶けて骨が少なくなります。また、元々骨が少ない方もおられます。皆



図1 出典:「インプラント」クインテッセンス出版株式会社

さんの中にも骨が無いからインプラントができない、上の顎は骨が薄いからインプラントはできない



図2 ▲青い部分が治療前の骨の状態、2mm程度の厚さしかありませんでした。赤い部分が再生した骨です。15mm以上の骨が再生され、インプラント(矢印)を入れることができました。

ない」と言われ、あきらめていた方がいらっしゃるかもしれません。

再生療法を使えば、インプラントを支える骨を再生・造成することができます。例えば、上の奥歯の部分の場合、骨が薄くても上顎洞挙上術という再生療法を行うとインプラントを入れることができます(図2)。また、前歯の場合には歯茎や骨が薄いことが多いため、インプラント治療が難しいと言われてきました。しかし、再生療法を使うと前歯でも自分の歯と区別がつかないような美しいインプラントを入れることができます(図3)。

再生療法とインプラントで、しっかりと美しく噛んでいます(矢印がインプラント)。



図3 ▲再生療法とインプラントで、しっかりと美しく噛んでいます(矢印がインプラント)。

健康な笑顔は何よりも美しいものです。チェックリストを参考にされて、ぜひ健康ライフのために専門家にご相談下さい。
※再生療法やインプラント治療は保険外診療になります。

安心・安全なインプラント治療を受けるためのチェックリスト

- 次のような施設をオススメします。
- インプラント治療の前に、時間を掛けて虫歯や歯周病の予防や治療を行っている。
 - 清潔で高度な設備を整えている手術室がある。
 - 手術のときは完全に清潔な状態で行われている。全ての器材が完全に滅菌されている。全身管理を行っている。
 - 担当医やスタッフの技量や経験が十分である。担当医は正式な学会の専門医である。
 - インプラント治療の計画をCTを使って立てている。
 - インプラント治療後のケア(メンテナンス)を行っている。
- 次のような施設では、インプラント治療をオススメできません。
- 「早い」「安い」を売りにしている。
 - インプラントを入れることだけを行っている。



医療法人
くらのうえ市丸歯科
院長市丸英二先生

長崎大学歯学部大学院卒業後、米国スタンフォード大学医学部研究員を務める。歯周病に関する国際的な論文発表などを重ね、日本歯周病学会認定専門医・指導医、日本口腔インプラント学会インプラント専門医として活動中。

TEL.0942-81-5410 住/鳥栖市蔵上2丁目187番地
URL www.10shika.jp/index.htm

医療法人

くらのうえ市丸歯科



院長 市丸英二(歯学博士)

- ・日本歯周病学会認定 歯周病専門医・指導医
- ・長崎大学大学院(歯周病学)卒

副院長 山口竜亮(歯学博士)

- ・長崎大学大学院(歯周病学)卒



お問い合わせ・ご予約

0942-81-5410

鳥栖市蔵上2丁目187番地



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	◎	祝日のある週のみ診療	◎	10:00~14:00	◎	9:00~13:00	休
15:00~19:00	◎	◎	◎	休	◎	休	休



くらのうえ市丸歯科 検索 <http://www.10shika.jp/index.htm>